



Teikoku no Kangan

帝國の檻

ビーボーイコミックス

Akira Hino

日野 晶

【皇帝と宦官シリーズ -2-】

帝國の宦官（1）

捕虜から宦官に…隻眼の戦士は皇子に組み敷かれる

——随分と
間拔けな
捕まり方をした
そうだね

ビジャン——
…雀と呼ぼう

その目は？
どうしたのかな

なんだ？
醜いって
言いたいのか？

昔要人警護で
矢が刺さった
らしくて…

「らしい」？

…怪我した時の
事はよく
覚えてない

は…

覚えてない…



そーだよ

?

貴様っ

別に皇子様には
関係ねーだろ

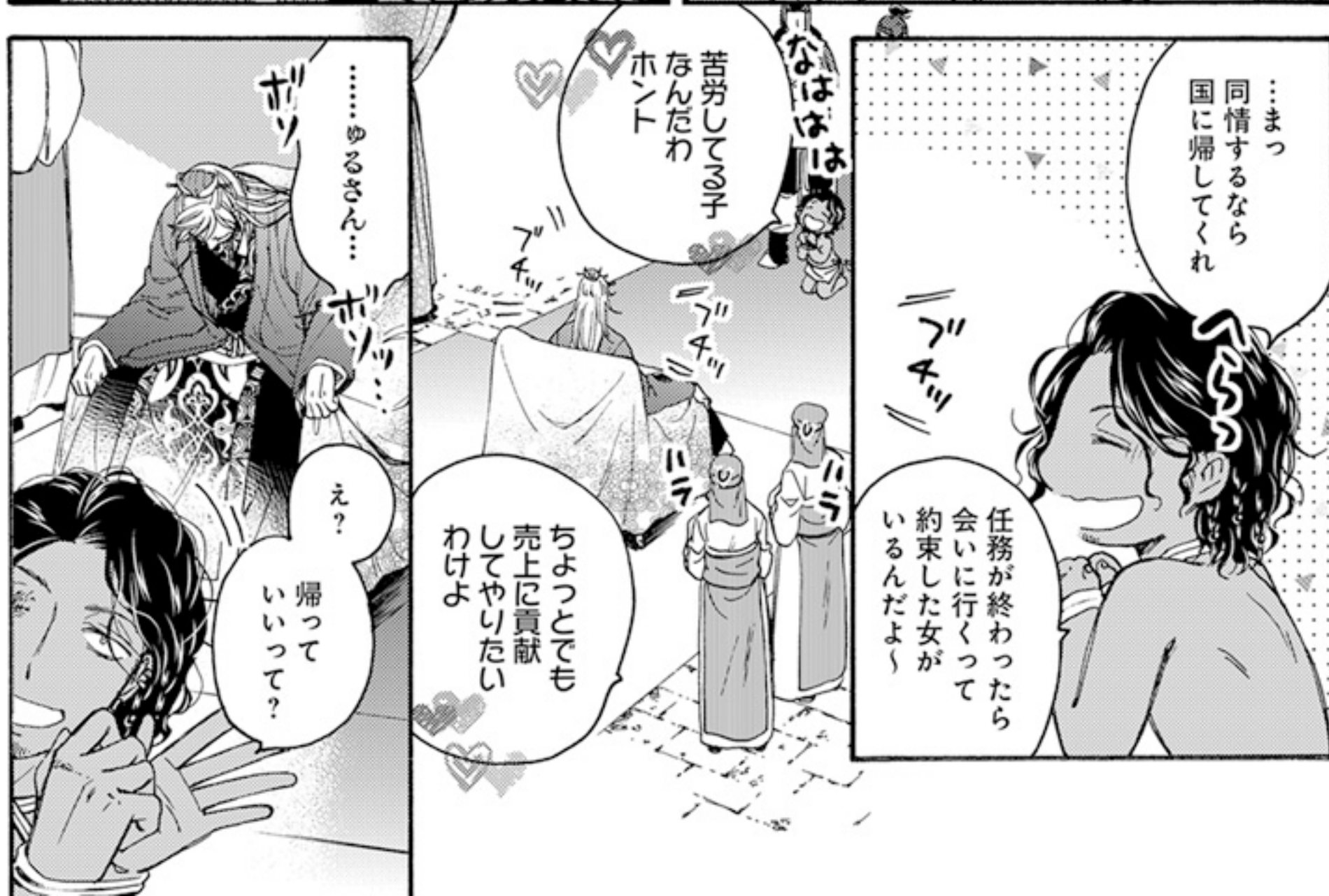
さっきから
無礼が
過ぎるぞ



現に俺は
元気に生きてるし
何の問題もない



忘れる程度の
記憶だったって
事さ



…まっ
同情するなら
国に帰してくれ

任務が終わったら
会いに行くって
約束した女が
いるんだよ

なははは

苦労してる子
なんだわ
ホント

ちよつとでも
売上に貢献
してやりたい
わけよ

え?

帰って
いいって?

……ゆるさん……

ホッ

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

帰すめき

ないだろ

貴方には
まず淨身して
もらおう

淨身？

去勢だね

あー……

陽物を切って
宦官として
私に仕えて
もらう

ちこ

切……

かんかん？

女という女を
容易には
抱けない体
になるねえ？

残念
だったね？

商売女
どころか

……！

